

Corporate identity

世界中の人々から  
常に必要とされる企業を創る

2023年11月期 第3四半期  
決算補足説明資料

株式会社トゥエンティーフォーセブン

2023年10月13日



twenty-four seven Inc.  
株式会社トゥエンティーフォーセブン

- **2023/11期 第3四半期決算概要**
- **2023/11期 決算見通し**

# 2023/11期 第3四半期決算概要



twenty-four seven Inc.  
株式会社トゥエンティフォーセブン

24/7  
Workout  
トウェンティフォーセブン  
ワークアウト

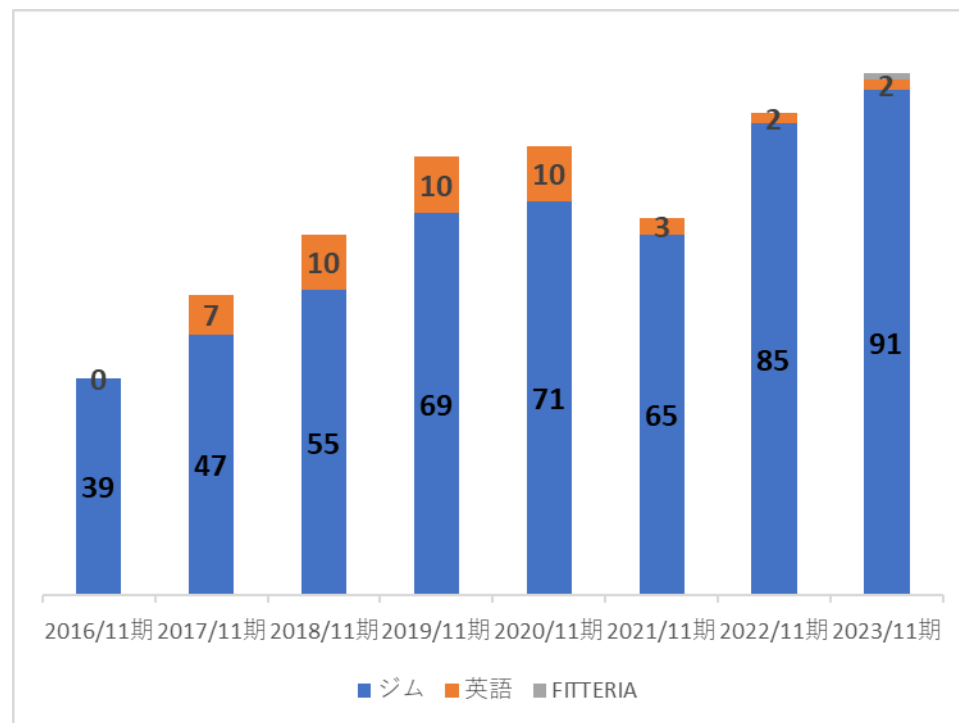
24/7  
ENGLISH  
トウェンティフォーセブン  
イングリッシュ

## ● 収益性の高い物件を見極め店舗計画をより慎重に検討

現在の地域別国内店舗網



店舗出店状況



※ 「24/7English」は、2023年9月1日付にて営業譲渡いたしております。当該事業の売上高は、全社ベースの1%未満であり、利益及び総資産に与える影響も極めて軽微となります。

## 24/7Workout関連

3Q ✓ 6月： 24/7Workout戸田店(FC) 新規OPEN

- 引き続き新規顧客数増加及び既存顧客の維持拡大に向けて広告宣伝手法のテコ入れを継続。
- 収益構造の見直しによる当第2四半期における単月ベースでの営業利益の黒字回復を踏まえ、来期・2024年11月期を見据えて、当第3四半期に積極的に広告宣伝投資を実施。

(百万円)	2022/11期				2023/11期		
	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間	4Q 会計期間	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間
売上高	1,084	1,124	1,075	952	824	871	801
売上原価	601	582	586	574	505	480	465
売上総利益	483	541	489	377	319	390	335
売上総利益率	44.6%	48.1%	45.5%	39.6%	38.7%	44.8%	41.8%
販売費及び一般管理費	680	657	571	521	469	421	428
営業利益又は営業損失(△)	△196	△115	△82	△144	△149	△30	△92
営業外収益	2	3	0	0	0	1	0
営業外費用	-	-	-	-	6	0	0
経常利益又は経常損失(△)	△194	△111	△81	△144	△155	△29	△93
経常利益率	△17.9%	△9.9%	△7.6%	△15.1%	△18.8%	△3.3%	△11.6%
特別利益	0	70	12	0	0	0	0
特別損失	31	6	46	1,098	41	0	11
税引前四半期純利益又は損失	△226	△48	△116	△1,242	△196	△29	△104
四半期純利益又は損失(△)	△285	△58	△135	△1,212	△207	△40	△115

販管費を抑制しつつ  
広告宣伝費には積極的  
に投資。

- 当第3四半期会計期間においては、各利益段階において損失を計上したものの、前年同期比では損失額を減少。

(百万円)	2022/11期 3Q累計期間	2023/11期 3Q累計期間	比較	
			前年同期比	
			差異額	差異率
売上高	3,284	<b>2,497</b>	▲787	▲24.0%
売上原価	1,770	<b>1,451</b>	+319	+18.0%
売上総利益	1,514	<b>1,046</b>	▲468	▲30.9%
売上総利益率	46.1%	<b>41.9%</b>		▲4.2pp
販売費及び一般管理費	1,909	<b>1,319</b>	+590	+30.9%
営業損失(△)	△395	△ <b>272</b>	+123	-
営業外収益	7	<b>2</b>	▲5	▲71.4%
営業外費用	-	<b>7</b>	▲7	-
経常損失(△)	△388	△ <b>277</b>	+111	-
経常利益率	△11.8%	△ <b>11.1%</b>		+0.7pp
特別利益	82	<b>0</b>	▲82	▲100.00%
特別損失	84	<b>52</b>	+32	+38.1%
税引前当期純損失(△)	△390	△ <b>330</b>	+60	-
当期純損失(△)	△478	△ <b>363</b>	+115	-



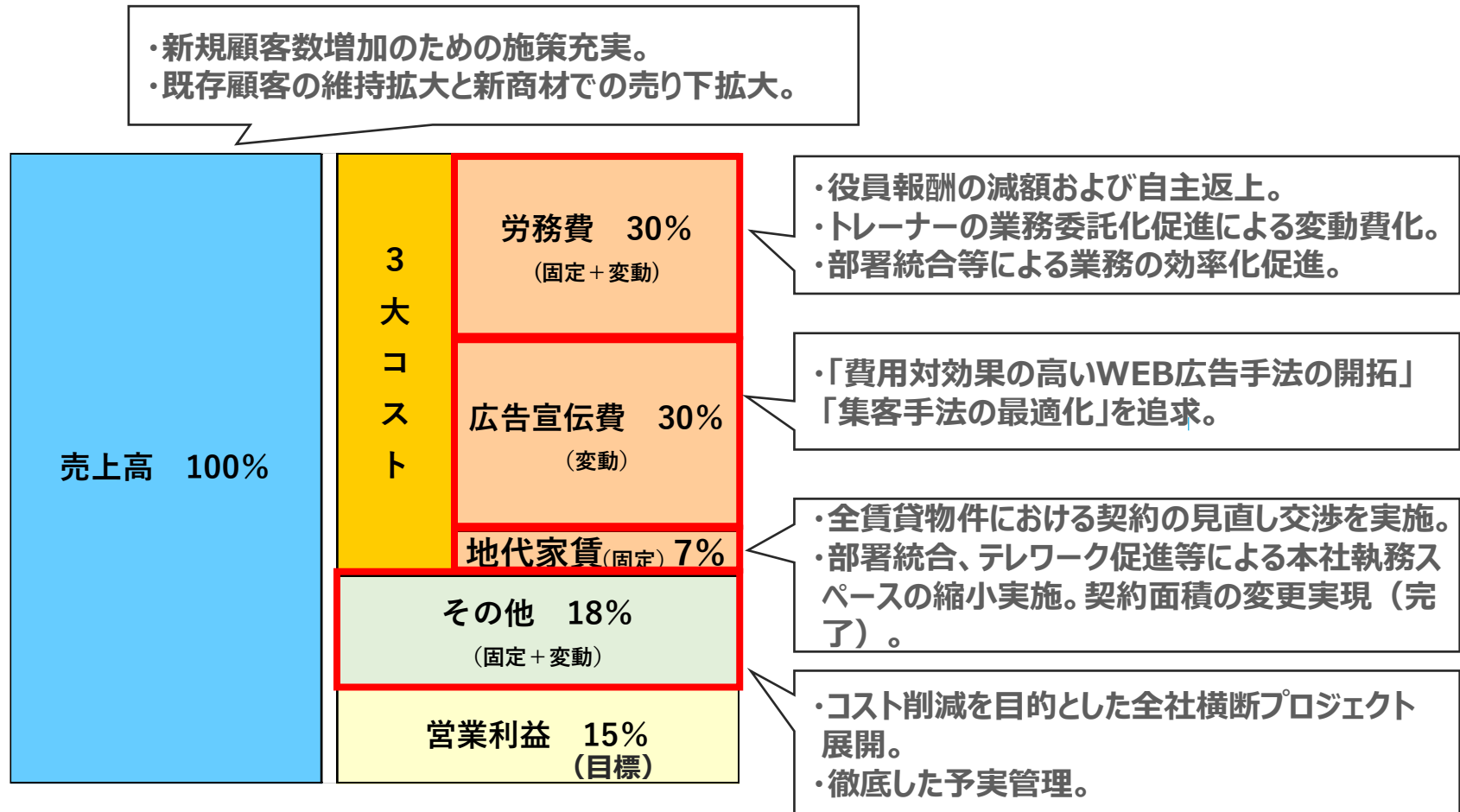
(百万円)	2022/11期	2022/11期	2023/11期	増減額
	(参考) 3Q末	期末	3Q末	
流動資産	1,527	1,335	<b>794</b>	△540
現金及び預金	1,313	1,101	<b>612</b>	△488
売掛金	38	44	<b>42</b>	△1
商品	56	44	<b>34</b>	△9
貯蔵品	10	7	<b>3</b>	△3
その他流動資産	100	137	<b>101</b>	△35
固定資産	1,364	298	<b>268</b>	△29
有形固定資産	984	0	<b>28</b>	+28
無形固定資産	92	0	<b>0</b>	+0
投資その他の資産	288	298	<b>240</b>	△57
資産合計	2,892	1,633	<b>1,062</b>	△570
流動負債	1,016	1,008	<b>797</b>	△210
買掛金	9	10	<b>7</b>	△2
未払金	137	148	<b>118</b>	△29
未払費用	154	146	<b>119</b>	△26
未払法人税等	31	51	<b>33</b>	△17
前受金	583	547	<b>442</b>	△104
引当金	62	77	<b>48</b>	△28
資産除去債務(流動)	15	15	<b>5</b>	△9
その他流動負債	16	11	<b>22</b>	+11
固定負債	330	291	<b>294</b>	+3
資産除去債務	287	291	<b>291</b>	+0
負債合計	1,346	1,300	<b>1,091</b>	△208
株主資本	1,545	333	<b>-28</b>	△361
純資産合計	1,545	333	<b>-28</b>	△361
負債純資産合計	2,892	1,633	<b>1,062</b>	△570

主に当期純損失の影響により減少しております。

第3四半期会計期間末において債務超過の状態となるものの、2023年10月2日に第三者割当による新株式及び第10回乃至第12回新株予約権の発行に係る発行価額の総額の払込完了により、債務超過は解消されております。



- 引き続き「新規顧客数増加のための施策拡充」「既存顧客の維持拡大と新商材での売上拡大」「本社面積の縮小を含む徹底的なコントロールによる経費削減」に努め、収益構造の見直しを図る。



当社は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による多大な影響を受け、前事業年度まで3期連続して売上高の減少並びに経常損失及び当期純損失を計上しており、当第3四半期累計期間においても売上高の減少並びに経常損失及び四半期純損失を計上したことから、当第3四半期会計期間末において債務超過の状態となりました。これにより、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

当社では当該事象または状況を解消するため、「新規顧客数増加のための施策拡充」「既存顧客の維持拡大と新商材での売上拡大」「本社面積の縮小を含む徹底的なコントロールによる経費削減」等の対策を継続して実施しており、当社収益構造を抜本的に改革していくとともに、財務基盤の強化を図っております。

また、当社は当第3四半期会計期間末において612百万円の現金及び預金を保有していること、借入金の残高はなく主力金融機関とは良好な関係にあり、引き続き安定した資金調達を行うことが可能であること、さらには当社代表取締役社長である小島礼大氏を割当先とする第三者割当による新株式（以下、「本新株式」といいます。）の発行による資金調達及びEVO FUNDを割当先とする第三者割当による第10回乃至第12回新株予約権（以下、個別に又は総称して「本新株予約権」といいます。）の行使による資金調達が見込まれることから、事業継続に十分な財務基盤を有していると判断いたしております。

なお、当社は2023年10月2日に本新株式及び本新株予約権の発行に係る発行価額総額の払込み完了により、債務超過が解消されていることを確認しております。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

# 2023/11期決算見通し



## 2023年11月期の業績予想は見通しが立ち次第発表させていただきます

2023年11月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、ウイズコロナ時代の生活様式の変更及び円安の進行・物価上昇、また競争環境の変化等により、当社の業績も大きな影響を受けていることを踏まえ、現在、既存サービスの再構築を行っており、売上及び利益水準の着地見込みを精査中であります。

業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

- 当資料は当社の業績及び経営戦略等に関する情報の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。
- 当社の将来における事業内容や業績等は、様々な要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があります。

＜お問い合わせ先＞

株式会社トゥエンティフォーセブン  
財務経理部

**03-6432-4916**

corporate\_ir@247group.jp